

# 新規学卒者の採用と初任給調査結果概要について

【期 間】 2022年10月14日～12月 2日

(東大阪商工会議所)

【対 象】 1,066社 (本所会員で従業員20名以上の事業所)

【回 収】 221社 (回収率 20.7%)

※構成比、前年比などの数字は、小数点第2位で四捨五入しており、合算は100%にならない。

## 1. 新規学卒者の採用

### (1) 新規学卒者の採用状況

2022年3月卒の採用については「実績がある」と回答した事業所は48.4% (全体221社の内107社) と、前年(46.6%) を1.8ポイント(以下Pと略す) 上回った。また、2023年3月卒の採用については、「計画がある」と回答した事業所は50.2%(全体221社の内111社)と前年(48.0%) を2.2P上回った(表1)。

表1. 業種別採用状況の推移

	回答事業所の内訳			「実績がある」「計画がある」とする企業		
	全業種	製造業	非製造業	全業種	製造業	非製造業
2018年3月卒実績	217社	131社	86社	112社(51.6%)	65社(49.6%)	47社(54.6%)
2019年3月卒実績	224社	158社	66社	120社(53.6%)	83社(52.5%)	37社(56.1%)
2020年3月卒実績	220社	141社	79社	120社(54.6%)	71社(50.4%)	49社(62.0%)
2021年3月卒実績	217社	136社	81社	101社(46.6%)	54社(39.7%)	47社(58.0%)
2022年3月卒実績	221社	150社	71社	107社(48.4%)	68社(45.3%)	39社(55.0%)
2023年3月卒見込	221社	150社	71社	111社(50.2%)	72社(48.0%)	39社(55.0%)

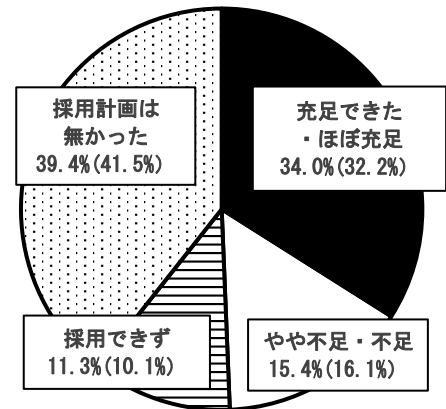
### (2) 学卒別採用割合と充足状況

学卒別にみた2022年3月卒の採用実績は(複数回答)、大学卒が74.8%と最も多く、前年(66.3%)を8.5P上回った。次いで、高校卒が51.4%で、前年(56.4%)を5P下回った。

採用についての充足状況は(図1)、「充足できた」及び「ほぼ充足」と回答した事業所の割合は34.0%で、前年(32.2%)を1.8P上回っている。一方、「やや不足」「不足」「採用できず」と回答した事業所の割合は合わせて26.7%で、前年(26.2%)より0.5P増加している。

【図1】2022年3月卒者採用の充足状況

( )内の数値は前年の割合



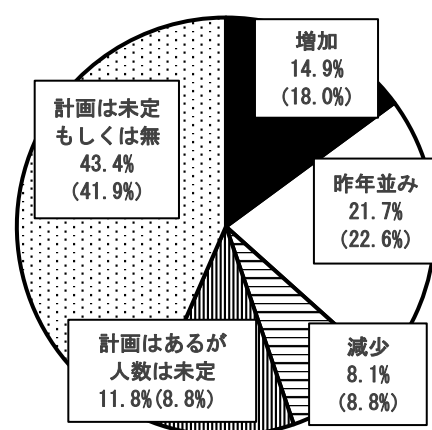
### (3) 2023年3月卒者の採用計画

学卒別でみた2023年3月卒者の採用計画は(複数回答)、大学卒の採用計画がある割合は77.5%で最も多く、次いで、高校卒が58.6%となっている。尚、前年と比較して大学卒は0.6P増加、高校卒は3.8P増加している。

採用計画人数の増減をみると(図2)、「増加」と回答した事業所は14.9%(前年18.0%)、「昨年並み」と回答した事業所は21.7%(同22.6%)といずれも前年を下回っている。また、「減少」と回答した事業所も8.1%(同8.8%)と前年を下回っている。これに対して、「計画はあるが人数は未定」は11.8%(同8.8%)、「計画は未定もしくは無」は43.4%(同41.9%)と共に増加している。

【図2】2023年3月卒者の採用人数の増減

( )内の数値は前年の割合



## 2. 新規学卒者の初任給

2022年3月卒者の学卒別・職種別初任給の推移をみると（表2）、「高校卒の事務職」「高校卒の技術職」を除き全ての職種で前年を下回っている。増減については、対前年比で▲2.0%～2.9%、金額では▲3,953円～5,060円の幅がある。

2023年3月卒者の見込初任給を2022年3月卒実績と比較すると、全ての職種で2022年3月卒実績を上回っている。増減については、対前年比で0.7%～2.8%、金額では1,428円～5,029円の幅がある。

また、2022年3月卒実績の学卒別初任給額をみると、大学卒では20～21万円台、短大卒、専門学校・高専卒は19万円台、高校卒は17～18万円台となっている。

表2 学卒別・職種別初任給の推移（全業種）

（円、%）

学卒・職種別		2021年3月卒実績		2022年3月卒実績		2023年3月卒見込	
		金額	対前年比	金額	対前年比	金額	対前年実績比
大学卒	事務職	207,033	2.9	205,094	▲ 0.9	206,828	0.8
	営業・販売職	214,038	2.3	212,547	▲ 0.7	216,051	1.6
	技術職	209,015	1.6	208,366	▲ 0.3	209,794	0.7
短大卒		195,839	4.2	195,420	▲ 0.2	197,073	0.8
専門学校・高専卒		195,809	2.0	191,856	▲ 2.0	196,058	2.2
高校卒	事務職	173,068	▲ 0.4	178,128	2.9	182,495	2.5
	営業・販売職	181,671	3.1	180,768	▲ 0.5	185,797	2.8
	技術職	177,117	▲ 0.1	177,944	0.5	182,053	2.3

## 3. パートタイマーの時間給

2022年調査時点でのパートタイマーの時間給をみると（表3）、「初任給」は1,054円（対前年比2.6%、27円増）、「平均」が1,104円（同2.9%、31円増）となっている。業種別でみると、製造業は「初任給」1,053円（同2.9%、30円増）、「平均」1,103円（同2.7%、29円増）で、非製造業は「初任給」1,056円（同1.9%、20円増）、「平均」1,108円（同3.6%、38円増）となっている。

また、規模別でみると、初任給は製造業、非製造業ともに全ての規模層で前年を上回った。「平均」は製造業の「100人以上」規模層を除く全ての規模層で前年を上回った。

表3 パートタイマーの時間給

（円、%）

業種・規模	初任給			平均			
	2021年	2022年	対前年比	2021年	2022年	対前年比	
全業種	1,027	1,054	2.6	1,073	1,104	2.9	
製造業	1,023	1,053	2.9	1,074	1,103	2.7	
	99人以下	1,011	1,050	3.9	1,057	1,097	3.8
	100人以上	1,054	1,059	0.5	1,123	1,122	▲ 0.1
非製造業	1,036	1,056	1.9	1,070	1,108	3.6	
	99人以下	1,030	1,070	3.9	1,094	1,120	2.4
	100人以上	1,042	1,046	0.4	1,045	1,099	5.2